



Siriusは、ゲームエンジンUnreal EngineによるフォトリアルスティックなCGのリアルタイム描画と、三咲デザインのオープンソースソフトウェアRe:simによる他車両や歩行者などのリアルな行動再現、これらソフトウェアと連携してシミュレータ機能を実現する、拡張性に優れたシミュレータ・プラットフォームです。

## シミュレータ開発サービス

三咲デザインは、製品としてのシミュレータの開発・製造を行っておらず、お客様のご要望をお伺いして、お客様のニーズに則した、お客様専用のシミュレータ開発を請け負っております。Siriusはプラットフォームであり、様々なシミュレータを構築することが可能です。『自社製品を組み込んだ独自のシミュレータを構築したい』、『これから現れるであろう新モビリティのシミュレータを作りたい』などのご要望にお応えします。三咲デザインでは、ソフトウェア開発だけではなく、シミュレータ・キャビンやモーション装置などのハードウェア開発も行うことができます。



愛知淑徳大学様



香川大学様

## シミュレータ試験請負サービス

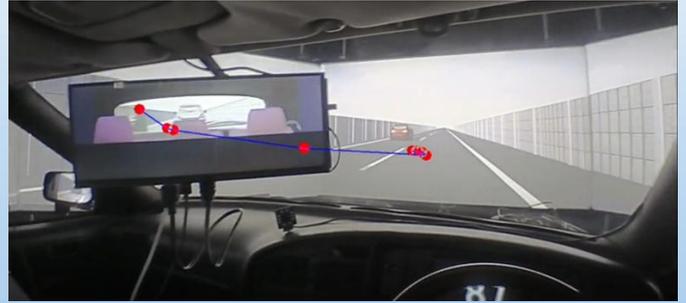
自前でシミュレータ試験を行うためには、シミュレータの導入はもちろん、その後も道路環境CGの作成や走行状況シナリオの作成などの専門的スキルを持つ人材が必要となります。お客様にとって本当に必要なモノが、製品としてのシミュレータそのものではなく、シミュレータを用いて行う実験・試験結果なのであれば、シミュレータ試験を専門とする企業へのアウトソーシングは費用対効果を大きく高めることにつながります。三咲デザインは、シミュレータを用いた研究実績のあるスタッフ、大学研究者とのネットワーク、ならびに、全て自社開発ゆえに可能なカスタマイズ対応で、お客様のご要望にお応えします。

### 【試験実施実績】

日本自動車研究所様  
本田技術研究所様  
マツダ様  
ペンストン様

日本工業大学様  
香川大学様

ほか



# Sirius Architectureの特長

Re:simによる仮想交通環境を中心に据え、そこに入り込むためのインターフェースとしてシミュレータを再定義しており、異種・複数のシミュレータ連携も容易です。



## Mixed Realityによる歩行者シミュレータとドライビング・シミュレータとの連携試験

現実の地面を直接視認できるようにしたMR歩行者シミュレータでは、転倒の危険性が少なく安定した歩行が可能で、小走りするなどの自然な挙動も観測することができます。Re:simによるリアルティの高い交通流の中での歩行者の自然な行動を把握することができます。

※動画視聴URL：<https://vimeo.com/1083494166?share=copy#t=0>

## ドライビング・シミュレータ10台連携走行環境 (東洋大学様)

ドライビング・シミュレータとして操作可能な10台の車両が、同じ仮想交通環境内を走行することができます。現実には詳細なデータを取得することが難しい群走行時のドライバ特性の調査や、複数車両間でのインタラクションの調査などを行うことを目的としています。

